

だい かい は ま ま つ し が い こ く じ ん し み ん き ょ う せ い し ん ぎ かい かい ぎ ろ く
第9回浜松市外国人市民 共生審議会会議録

1 かい さい に ち じ れ い わ ね ん が つ に ち き ん ご ご じ 6 時 0 0 分 か ら ご ご じ 7 時 3 0 分 ま で
開催日時 令和7年8月29日（金）午後6時00分から午後7時30分まで

2 かい さい ば しょ は ま ま つ し や く し ょ ほ ん か ん 8 かい だい 3 い い ん かい し つ
開催場所 浜松市役所本館8階 第3委員会室

3 し ゅ つ せ き じ ょ う き ょ う
出席状況

い い ん アル バ レ ズ ア ン ト ニ （ペルー）
委員

お が さ わ ら め い ち ゅ う ご く
小笠原 盟（中国）

か わ づ せ かわ づ せ
川越 レニ（インドネシア）

ク マ ラ プ ラ タ マ （インドネシア）

シ ム キ ュ マ ン （かん こ く）
シム キュマン（韓国）

せ の お け い じ ち し き け い け ん し ゃ
妹尾 圭持（知識経験者）

ただ お ジ ェ ニ フ ァ ー （フィリピン）
只尾 ジェニファー（フィリピン）

た ん の き よ と が く し き け い け ん し ゃ
丹野 清人（学識経験者）

トリゴエ デイゼ マミ（ブラジル）

じ む き ょ ぐ こ く さい か か ち ょ う ま つ い よ し か ず
事務局 国際課 課長 松井 由和

こ く さい か か ち ょ う ぼ せ ふ じ へ し ひ ろ き
国際課 課長補佐 古橋 広樹

こ く さい か し ゅ に ん と や ま ゆ う た
国際課 主任 外山 裕太

こ く さい か し ゅ に ん う ち や ま し ん ご
国際課 主任 内山 晋吾

4 傍 聴 者 5 人 (一般 : 5 人、記者 : 0 人)

5 議 事 内 容 審議会の提言のとりまとめについて

6 会議録作成者 国際課 主任 外山 裕太

7 記 録 の 方 法 発言者の要点記録

録音の有無 (有) 無

8 会議記録

(1) 開会・挨拶

《国際課長挨拶》

(2) 審議会の提言のとりまとめについて

《事務局：資料に基づき、審議会の提言のとりまとめ案について確認》

丹野委員長

アイデアや、付け足す文言等がありますか。

シム委員

浜松国際交流協会のフェイスブックは多言語配信がされているが、津波警報などになったときの多言語配信はできないのだろうか。

事務局

大雨・土砂災害などが多言語配信される主な対応内容です。津波であっても、例えば避難所に逃げるといった対応は一緒であるため、活用ができます。

丹野委員長

それでは、緊急的な配信ではなく、平時の啓発動画の配信についてはどうですか。

シム委員

若い人を対象とする場合はTik-Tokなど、他の色々なSNSを検討してもよいのではないのでしょうか。

只尾委員

私自身は色々なSNSを使っていますが、外国籍の方々、特にフィリピンの方はFacebookをよく見るようです。ただし、どのSNSで配信すべきかを絞り込むのは難しいと思います。

丹野委員長

今後の課題としては、緊急情報の発信ツールそれ自体の存在を住民に知ってもらわない

ことには目的を果たせないため、言語圏ごとにどのような SNS を使っているのかを調べておく必要があるのかもしれないですね。

クマラプラタマ委員

浜松市として発信している Facebook はないのでしょ

事務局

市の Facebook はあるものの、外国籍住民の登録数は多くありません。そのため、多くの人にアクセスしてもらえるよう、市は防災ホッとメールで配信し、全く同じ情報を浜松国際交流協会の Facebook で流すという役割分担にしています。

クマラプラタマ委員

例えば、浜松国際交流協会のことを知らない人に対しては、浜松市の Facebook で浜松国際交流協会の Facebook を紹介するなどの方法ができるとよいと思います。

事務局

新型コロナウイルス感染症が一番ひどいときに、自動翻訳での配信を試みたことがありますが、翻訳の精度が課題となりました。結果的に、命に係わる緊急情報は、人が翻訳した言葉を RPA によって置き換える、というやり方に落ち着いています。

丹野委員長

今までの議論を踏まえ、現状の提言書とりまとめ案のま

「事務局：資料に基づき、審議会の提言のとりまとめ案について確認」

丹野委員長

以上の点について意見はありますでしょうか。私としては、今の時点ではこの記載で妥当かなと考えています。つまり、日本の法令上、治安関係の機関に相当する消防署については、外国籍者は就けないとされている一方、機能別消防団員という制度があります。直接、水をかけて火を消す役は担えないが、後方支援の部分にはかかわることができます。将来的には防災リーダーの内、やりたい方がいれば、機能別消防団員等を担うという道筋があるとよいですね。防災リーダーになる方は、消防についての知識もあるため、機能別消防団から手当がきちんと支給されるとなると、皆さんなってくれる可能性があると

クマラプラタマ^{いいん}委員

自分の町で3年間消防団として活動していましたが、後方支援のみで、直接消火活動はできませんでした。ただ、後方支援の仕事は重要であって、一連のやり方などを覚えることにつながるため、考え方が変わってきます。

丹野^{たんの いいん}委員長

消防団員の担い手がいなくて困っている自治体も多いはずですので、少しでも関わってもらえるような形にすることができれば良いですね。

シム^{いいん}委員

例えば、母国で消防官の仕事をしていた人が日本で結婚した場合など、母国で資格やライセンスを持っている人が支援、申請できるようなシステムがあればよいですね。

事務局

今年の3月31日付で消防庁から「公権力にこれは該当する、しない」という区分けが自治体向けに出ています。これを参考にすれば、機能別消防団という発展性ができますね。また、神奈川県^{かながわ}の愛川町^{あいかわまち}が多言語機能別消防団というものを発足させています。

丹野^{たんの いいん}委員長

テーマ1は、委員の意見が十分盛り込まれており、特に外国人防災リーダーについてはすべて反映されています。それでは、外国人の子育て世代にかかる、テーマ2について議論します。

《事務局：資料に基づき、審議会の提言のとりまとめ案について確認》

丹野^{たんの いいん}委員長

以上について、意見はあるでしょうか。

事務局

事務局からは、子供の居場所について具体的な案があればお聞きしたいです。

シム^{いいん}委員

科学館は、場所として良いと思います。

たんの いいんちょう
丹野委員長

数も増やした方が良く、自宅に近いところがわかりやすいです。特に、子供達がある一定数
住んでいるところに一つはある、という形が理想です。協働センターもいいと思います。
特に、ある曜日のこの時間帯、と決められていれば使いやすく、更にはそこで教える側を
確保できるかどうかポイントです。

ただ おいいん
只尾委員

その地域ならではの人材であれば、伴走もしやすいですね。

たんの いいんちょう
丹野委員長

お父さんお母さん、誰かしらがその場所で順番に関わり合うことによって、新たにコミュニ
ティが形成されることも考えられますね。

シム委員

協働センターを会場として無料で参加できる場所は、全員が参加できるものではないも
の、それでも親としては無料で開催されるクラスがあれば行かせたいです。どうしても、
会場が遠い場合は、近くの有料の場所へ教育内容の付加価値を踏まえて参加するという
選択肢もあります。

たんの いいんちょう
丹野委員長

現在の提言案は、子供のことをメインに書かれていると思いますが、その場には親と子が
両方集まれるのですから、親も学べるという視点が欲しいかもしれないですね。

せのおいいん
妹尾委員

ここには、学校を会場にするという議論は無かったですか。

アルバRez委員

場所の安全性を考えると、放課後の教室を使って日本語教室をやるということが良いで
す。そうすれば、子供たちだけでなく、地域の人皆が通いやすく、場所としても安全性が
あります。なおかつ、外国人学校に通う児童生徒からすれば、日本の学校に入って学ぶ機会
を得られるという利点があります。それから、子育て支援広場としては、お金かかることにな
りますが、イオンなどのショッピングモールのホールなどを会場にしたらどうでしょう
か。

駐車場も十分にあり、そのまま、他の用事も済ませることもできます。集客性という観
点で考えれば良い案だと思います。オムツ替えのスペースもあり、子供用品の買い物もで
きますね。例えば私が、子育て支援広場へは男親として行きづらさもありますが、何かの

ついでにだったら行きたいと感じます。

クマラプラタマ委員

確かに、イオンなどショッピングモールで開催されると嬉しいですね。

アルバレズ委員

親が教室に参加しない場合は、送迎だけでなく、ショッピングモールで自分のための時間にもできます。

事務局

イオンは浜松市と包括連携協定を結んでいます。スポーツイベントも行ったことがあるため可能性はあるかもしれません。ショッピングモールを会場とする利点は、無関心層へのアプローチができる点や、気軽に寄れるということです。

丹野委員長

対面での情報発信やアクセスし易さも大事です。例えば、気軽に相談できるような場や仕組みも、他方では必要だと思います。

丹野委員長

次の取り組みについて、確認しましょう。

《事務局：資料に基づき、審議会の提言のとりまとめ案について確認》

丹野委員長

子育て情報については多言語化が可能でしょうか。

事務局

以前は冊子の多言語翻訳対応をしていましたが、新しい情報が次々と加わってしまうため対応が追いつかず、今現状は日本語だけになってしまっています。再度、多言語対応が必要だと思っています。

丹野委員長

通訳の同行は無料なのでしょうか。

じむきょく
事務局

利用者^{りようしや}に対しては無料^{むりよう}で実施^{じっし}しています。国際課^{こくさいか}が予算化^{よきんか}しており、所管課^{しよかんか}からの申請^{しんせいとう}等に
応^{おう}じて実施^{じっし}しています。今^{いま}、多い^{おお}のは介護認定^{かいごにんてい}や児童相談所^{じどうそうだんしよ}の療育手帳^{りよういくてちやう}の判定^{はんてい}など、福祉^{ふくし}
分野^{ぶんや}が目立^{めだ}っています。

たんのいいんちやう
丹野委員長

母子手帳^{ぼしてちやう}という仕組み^{しく}は日本独自^{にほんどくじ}のものでしょうか。外国^{がいこく}から来た人^{きひと}にとっては、何故^{なぜ}この
ようなものを作^{つく}らなきゃいけないのか、と思^{おも}われることがあるのではないのでしょうか。

アルバRez委員^{いいん}

確か^{たし}ペルー^{なんべい}など南米^{くに}の国では母子手帳^{ぼしてちやう}のようなものがあります。日本^{にほん}のものよりは、薄め^{うす}の
ものです。

たんのいいんちやう
丹野委員長

日本^{にほん}の母子手帳^{ぼしてちやう}は、毎月^{まいつき}の記録^{きろく}を残^{のこ}していく。外国^{がいこく}から来たばかりの人^{きひと}が、妊娠^{にんしん}した場合^{ばあい}、
母子手帳^{ぼしてちやう}をもらっ^{さい}た際に、仕組み^{しく}を理解^{りかい}してもら^{けつこうたいへん}うのは結構大変^{けつこうたいへん}なのではないのでしょうか。

ただおいいん
只尾委員

異なる言語^{げんご}の母子手帳^{ぼしてちやう}については、今^{いま}は、青^{あお}くて大きい手帳^{おおてちやう}がありますね。

かわごえいいん
川越委員

言語^{げんご}は選^{えら}べるのでしょうか。私^{わたし}が子育て世代^{こそだせだい}のときには日本語^{にほんご}のみでした。そのため、逆^{ぎやく}
に「本当に日本^{ほんとうにほん}で子供^{こども}を産^うんだのだな」という実感^{じつかん}を強く持ちました。今^{いま}、日本語以外^{にほんごいがい}の言
語^ごで母子手帳^{ぼしてちやう}を貰^{もら}えるとしても、日本語^{にほんご}でも貰^{もら}いたいと思^{おも}います。「ママはこれだけ頑張^{がんば}
っているよ」と、子供^{こども}に見せることができます。日本語^{にほんご}と母語^{りようほう}の両方^{もら}を貰^{もら}えることで、参考^{さんこう}
にも勉強^{べんきやう}にもなりますね。

ただおいいん
只尾委員

そうですね。私^{わたし}が子育て世代^{こそだせだい}のときも、タガログ語^ごはありませんでした。

かわごえいいん
川越委員

良い記念^{きねん}になりますよね。

アルバRez委員^{いいん}

昔^{むかし}は、そんなに色々^{いろいろ}無^なかったからこそ、頑張^{がんば}るしかなかったですね。今^{いま}は、日本語^{にほんご}でもら

った場合は、通訳に任せてしまいそうなイメージがあります。僕にも、そういった通訳依頼があります。病院への同行や申請書の記載などについて、依頼を受ければ収入にはなるものの、「これは、たぶん自分で書けるものなので、自分で頑張って書いてみてください」と言うことが多くあります。単純な書類でも通訳がいっぱい増えたからこそ、自分でやろうとしない人も増えたと感じることがあります。10数年前に来日していたベトナム人の方々は、多言語対応がない中頑張って喋っていたため、日本語が上手な方がとても多いのだと感じます。最近では、コミュニティが大きく、自国の食料品もあり、困ることが少ないですね。

川越委員

そうですね。今は「やさしい日本語」が多く使われていますが、私の時代には「やさしい日本語」は何にもない環境でした。

クマラプラタマ委員

そのような、学習環境と利便性とのバランスが一番難しいですね。

丹野委員長

そうすると、今ある提言書の文案が念頭に置いているのは、来日して時期が浅い人たちですよ。では次は最後の多様性を生かした文化の創造、地域の活性化に関する事項について議論しましょう。

《事務局：資料に基づき、審議会の提言のとりまとめ案について確認》

丹野委員長

以上の文案について、皆様からのご意見をお願いいたします。

シム委員

小学校や図書館での読み聞かせボランティアについては、単発を想定しているのでしょうか。

丹野委員長

全部継続というのが大変だと思うが理想ではあります。継続は、関わり続けてくれる人がいないとできないものです。そのため、現実的には読み聞かせボランティアのようなものについては、保護者が担ってもらうことを期待します。

川越委員

小学校のPTAに担ってもらうことは考えられますか。

シム委員

PTAとは別に、学習ボランティア、生活ボランティア等があります。私自身も、学校運営協議会で各ボランティア活動の代表の方々とお話をすることがあります。ボランティアを担っている方々は、学校に通っている子供の親や卒業した親御さんが参加しているようです。彼らは業としてやっているのではなく、あくまでもボランティアで参加されているため、困ることについて多くの話を聞きました。例えば、子供が急に教室から飛び出して運動場まで逃げて行ってしまうケースなどに、どうすればいいのか、などを示すガイドラインが存在していないことが多くあります。安心してボランティア活動をするために、ガイドラインが欲しいという話もありました。

川越委員

私が読み聞かせボランティアをしていた小学校では、1週間のうち、火曜日と木曜日を当番制で担当していました。学校のPTAの人たちがボランティア活動を呼びかけています。私自身は、約8年間活動を続けていたので、子供たちも「ああ、本読みのお母さんか」と、わかってくれます。

アルバレス委員

お話を聞いていて理解できていないことがあります。小学校の読み聞かせは、授業のように学校の時間内でやるのか、あるいは放課後にやるのでしょうか。

シム委員

朝です。朝の時間での学習ボランティアさんを募集していて、児童の面倒も見てもらおうなになっています。

丹野委員長

今までの議論を聞いていて、昨今のボランティア活動では責任を持たなければいけないケースがあると思いました。万が一事故が起きたときなど、ボランティアとして何かをすることに対し、ボランティア保険というものがありましたね。ボランティアを呼び掛けて活躍してもらう場所においては、保険を負担しますということにして、安心して関わるができるようにしていただきたいです。突然の事故が目の前に起きたときでも、その人に責任が行くのではなく、活動として必要なところは保証できる保険を用意し、責任を追及されてしまうのではなく、関わる人が安心して生き生きと参画できないといけませんよね。

かわごえいいん
川越委員

すべての自己責任じ こせきにんになってしまうと、誰もやりたくなくなってしまうですね。

たんの いいんちょう
丹野委員長

公共施設こうきょうしせつで、呼び掛けて参加よ か さんかしてもらい行おこなうボランティア活動かつどうに対しては、ボランティア保険ほけんを負担ふたんするということなど、考かんがえていただけるとよいと思います。ボランティアをすると、例たとえば、訴うったえられるリスクなどもあり、善意ぜんいだけではできない部分ぶぶんがあります。それでは議論ぎろんは以上いじょうとし、事務局じむきょくに進行しんこうを戻もどしたいと思います。

じむきょく
事務局

だい かい しんぎ かい よてい しゅうごうじかん かくにん
＜第10回の審議会の予定、集合時間について確認＞